

お知らせ

記者発表資料
配付日時

平成17年9月6日
15:30

同時発表先 広島合同庁舎記者クラブ
広島県政記者クラブ
中国地方建設記者クラブ

件名

9月6日の台風14号に関する状況について
(第2報)

(H17年9月6日 15:00 現在)

中国地方整備局ホームページにおいて、防災情報を発信しています。

<http://www.cgr.mlit.go.jp>

この記者発表第2報は、中国地方整備局ホームページ防災情報の第4報に該当します。

<問い合わせ先> 中国地方整備局 Tel 082 - 221 - 9231 (代表)

総括 企画部防災対策官

たかはし高橋 (夜間082 - 511 - 6098)

河川関係 河川部河川管理課長

ふじわら藤原 (夜間082 - 511 - 6261)

道路関係 道路部道路管理課長

とびた飛田 (夜間082 - 511 - 6331)

<広報担当窓口>

広報広聴対策官

いのくち猪口 (夜間082 - 221 - 2087)

環境調整官

まつむら松村 (夜間082 - 223 - 4542)

1 . 河川の状況 (9月6日 15 : 00 現在)

1) 洪水予報の発令状況 なし

2) 水防警報の発令状況

太田川河川事務所の江波観測所の水位は、9月6日(火)の23:20頃(満潮時)には、特別警戒水位 2.50m を越え、T.P.3.00m (広島港の最高潮位) を越えると予想されるため、9月6日(火)14:00 に江波に水防警報準備を発令しました。

水系名	河川名	基準観測所	待機	準備	出動	指示	解除
太田川	天満川 旧太田川 元安川	江波		9/6 14:00			

別紙資料参照

3) 河川の出水状況

危険水位を越えている河川 なし

警戒水位を越えている河川 なし

洪水調節を行っているダム なし

4) 直轄河川の被害状況

直轄管理施設被害 なし

直轄河川一般被害 なし

2. 道路の状況（9月6日15:00現在）

1) 直轄道路の被害状況

全面通行止め箇所 なし

交通規制箇所

【13:40 解除】一般国道9号 643k400～900（下り）

山口県下関市黒門南地内 越波による車線規制

【13:40 解除】一般国道9号 646k200～400（下り）

山口県下関市前田町地内 越波による車線規制

【13:50 解除】一般国道188号 8k600～9k100

山口県岩国市黒磯町地内 越波による片側交互通行（下り車線）

【14:35 解除】一般国道188号 22k100～22k500

山口県岩国市由宇町神東地内 越波による片側交互通行（下り車線）

3. 公園の状況（9月6日15:00現在）

・国営備北丘陵公園 9月6日11:30より閉園

4. 支援状況（9月6日15:00現在）

山口県の要請により、山口河川国道事務所より排水ポンプ車1台を山口県柳井市に派遣。

（参考）

満潮時刻	6日	7日	
広島港	23:21	11:36	23:47
浜田港	13:03	0:50	13:34
宇野港	12:12	0:31	12:48
境港	15:49	4:18	16:33

中国地方整備局災害対策本部情報

平成17年9月6日 15:00現在

5. 中国地方整備局災害対策本部防災状況
本部体制 平成17年 9月 5日 10:40

警戒体制発令

中国地方整備局管内各事務所、ダム管理所の防災体制状況
中国地方整備局管内の各事務所、ダム管理所の防災体制は次のとおりである。

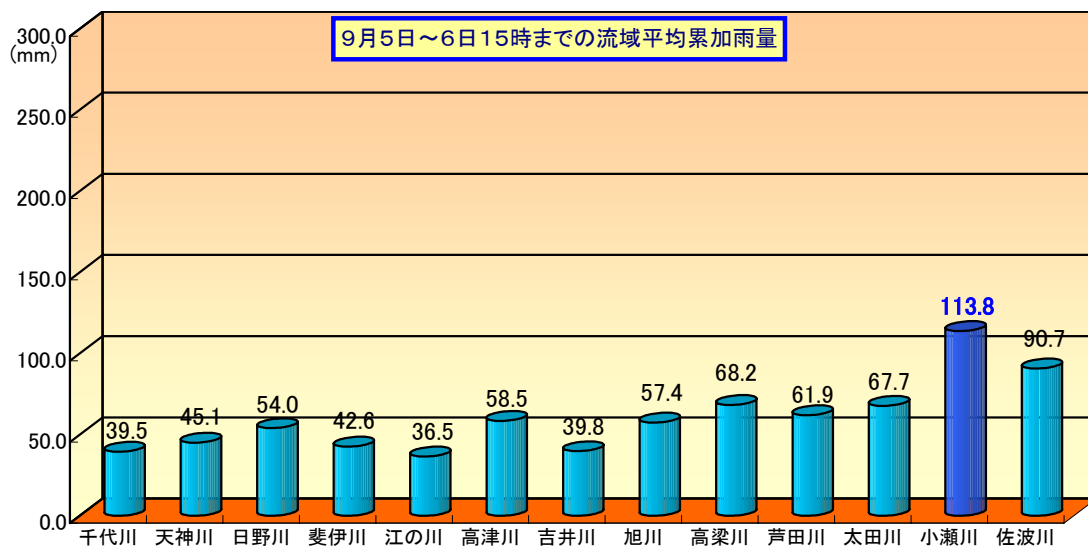
県名	事務所・管理所	防災体制情報		
		注意	警戒	非常
鳥取県	鳥取河川国道事務所		○	
	倉吉河川国道事務所		○	
	日野川河川事務所		○	
	殿ダム工事事務所		○	
	境港湾・空港整備事務所		○	
島根県	浜田河川国道事務所		○	
	出雲河川事務所		○	
	斐伊川・神戸川総合開発工事事務所		○	
	松江国道事務所		○	
岡山県	岡山河川事務所		○	
	苫田ダム工事事務所		○	
	岡山国道事務所		○	
	宇野港湾事務所		○	
	岡山営繕事務所		○	
広島県	福山河川国道事務所		○	
	三次河川国道事務所		○	
	太田川河川事務所		○	
	江の川総合開発工事事務所		○	
	広島国道事務所		○	
	土師ダム管理所		○	
	八田原ダム管理所		○	
	温井ダム管理所		○	
	中国技術事務所		○	
	国営備北丘陵公園事務所		○	
	広島港湾・空港整備事務所		○	
	広島港湾空港技術調査事務所		○	
山口県	山口河川国道事務所		○	
	中国幹線道路調査事務所		○	
	弥栄ダム管理所		○	
	宇部港湾事務所		○	
	山口営繕事務所		○	
管内防災体制別事務所数			31	

6. 降雨の状況

流域平均日雨量

(mm)

水系名	9月5日	9月6日 15時まで		計
千代川	35.9	3.6	0.0	39.5
天神川	30.9	14.2	0.0	45.1
日野川	36.0	18.0	0.0	54.0
斐伊川	29.4	13.2	0.0	42.6
江の川	23.4	13.1	0.0	36.5
高津川	12.2	46.3	0.0	58.5
吉井川	32.6	7.2	0.0	39.8
旭川	40.2	17.2	0.0	57.4
高梁川	42.9	25.3	0.0	68.2
芦田川	36.4	25.5	0.0	61.9
太田川	27.0	40.7	0.0	67.7
小瀬川	28.8	85.0	0.0	113.8
佐波川	14.8	75.9	0.0	90.7



2005年9月6日14時
国土交通省太田川河川事務所

江波（広島湾）水防警報第1号の補足説明

太田川河川事務所の江波観測所の水位は、9月6日の23:20頃（満潮時）には、特別警戒水位2.50mを越え、T.P.3.00mに達すると予想されます。（広島地方気象台11時05分発表の高潮注意報において「広島港の最高潮位はTP上3メートル」）

このため、太田川河川事務所は、9月6日14:00に江波に水防警報第1号（準備）を発令しました。

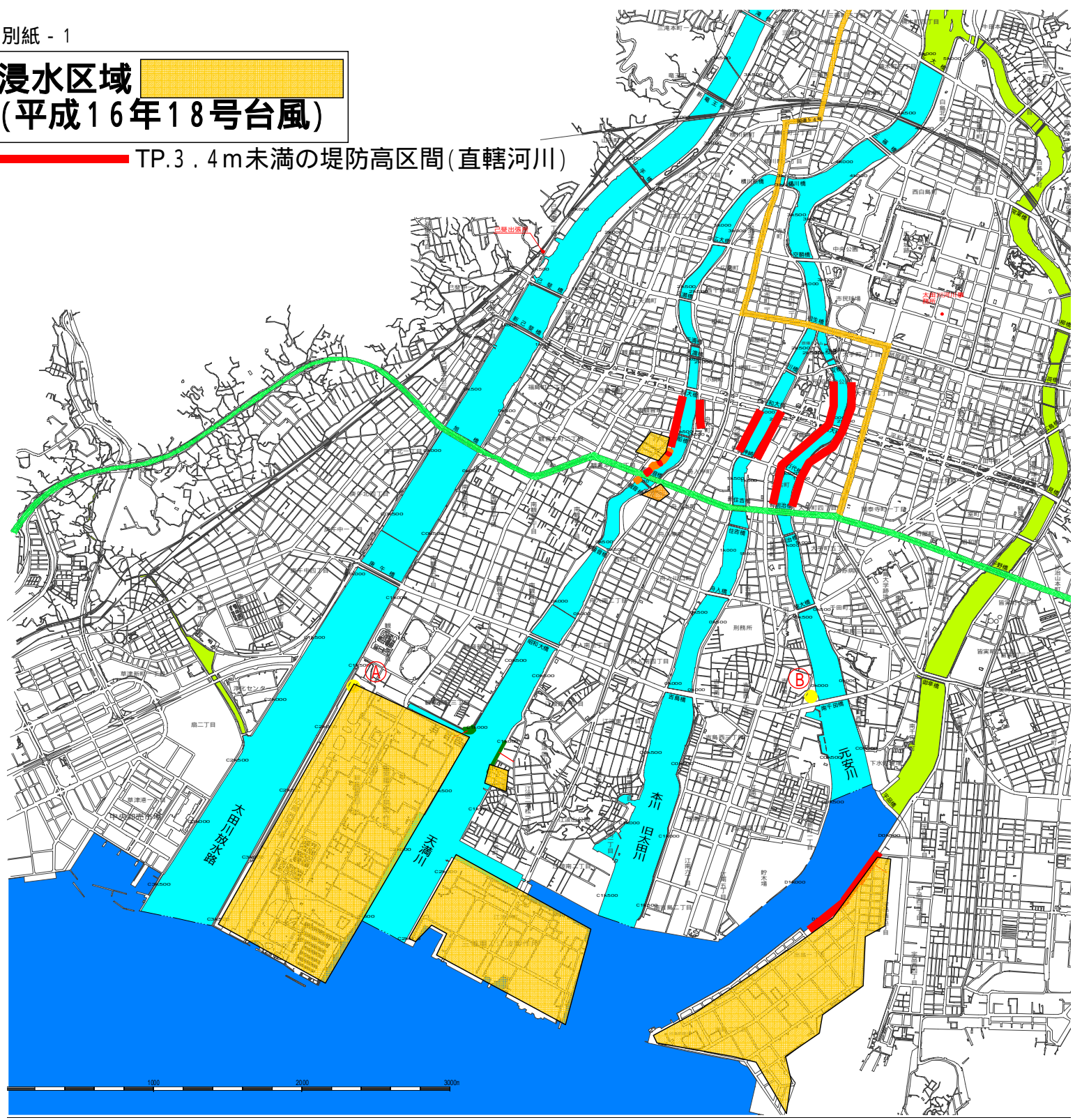
昨年9月7日の台風18号時には最高潮位が2.96mとなり、観音新町や出島などで浸水被害が発生しました。今回の最高潮位もT.P.3m程度と予想されていますので、昨年浸水した箇所は厳重に注意する必要があります。（昨年の浸水箇所は別紙－1参照）

太田川河川事務所では、平成3年の高潮災害を踏まえ、再度災害の防止の観点から、T.P.3.4m以上の高潮堤防整備を進めていますが、別紙－1に示す区間が未だ整備が出来ていません。予想を超える潮位に対応するためにも、重点的に水防活動を行って下さい。

なお、太田川河川事務所では、事前の備えとして、別紙－2に示すとおり、堤防の低い箇所程度13箇所約800mにおいて、コンクリート壁設置、土のう積み、盛土を行うとともに、土のうの備蓄を行っています。

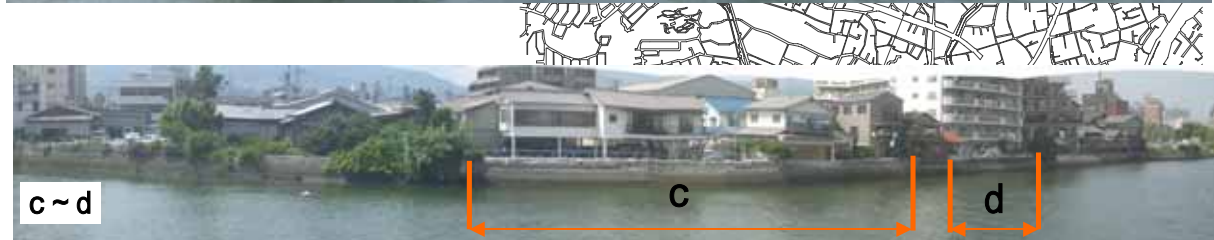
浸水区域 (平成16年18号台風)

TP.3.4m未満の堤防高区間(直轄河川)





TP+3.2m未満
(土のう設置済)



土のう設置済み箇所

	地先	延長	設置済み土のう数量
Ⓐ	西区観音本町一丁目	L = 14.5 m	181
Ⓑ	西区観音本町一丁目	L = 19.4 m	243
Ⓒ	西区観音本町一丁目 ~ 西区東観音町	L = 60.0 m	750
Ⓓ	西区東観音町	L = 25.5 m	319
Ⓔ	西区東観音町	L = 35 m	438
⓫	中区舟入町	L = 40 m	500
⓬	中区舟入本町	L = 20 m	250
⓭	中区舟入本町	L = 6.5 m	81
⓮	中区河原町	L = 50 m	625
⓯	中区加古町	L = 6.5 m	81
合計		L = 277.4 m	3468

(土のう数量 = 延長 × 2.5個 / m × 5段)

擁壁等設置箇所

	地先	延長	施工高
	南区出島一丁目	L = 205 m	TP+3.0m
	観音新町三丁目 (パラベツ施工中)	L = 90 m	TP+5.6m

盛土等施工箇所

	地先	延長	施工高
	中区江波西	L = 230 m	TP+4.3m

その他 (備蓄土のう、カンギ箇所)

	地先	備考
Ⓐ	観音新町四丁目	備蓄土のう : 3000袋
Ⓑ	吉島東一丁目	備蓄土のう : 2000袋
Ⓒ	己斐東一丁目 (己斐出張所内)	備蓄土
Ⓓ	中区土橋町 ~ 中区堺町一丁目	中国新聞前 ガンギ:6箇所 TP + 3.6m以上

